

# 『第1回 ならイノベーション 産学官金連携報告会』

～産学官金連携 地域イノベーションの創出を目指して～

奈良地域の企業と帝塚山大学、奈良県産業振興総合センター及び工業系高等教育機関が、それぞれの資源を有効活用し実用化することで、奈良の産業活性化を目指す「ならイノベーション産学官金連携報告会」を開催します。これまでも、全国的に産学官の連携は数多く行われていますが、今回は産学官に金（金融機関）の協力を得ることによる新たな奈良のイノベーションに向けて、主にもつくり企業を対象に工業系技術とその技術を商品化するプロセスまでに焦点を置いた報告会を開催いたします。特に今回は「IoT」をテーマに大学・高専や先進企業における研究シーズを幅広くご紹介し、相互のシーズとニーズを共有し、産学官金の連携の可能性を探るとともに、新たなコンソーシアムの構築や共同研究への展開を期待する報告会を開催いたします。また、報告会に続いて交流会を開催しますので、関心があるテーマ等について活発な意見交換ができればと考えています。

日時：平成28年11月14日（月）13:30～17:30（交流会：17:40～）

場所：帝塚山大学「奈良・学園前キャンパス18号館」（奈良市学園南3-1-3）

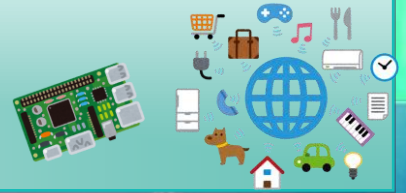
対象者：奈良県内の製造業の方、県内大学の教員・学生、研究機関の研究者、参加意欲又は興味がある企業・個人等

参加費：無料 ※交流会に参加される方は、当日、参加費を別途徴収します。

定員：100名（先着順）

主催：帝塚山大学、奈良県

後援：（公財）奈良県地域産業振興センター、（株）南都銀行、（株）日本政策金融公庫、奈良信用金庫、奈良中央信用金庫、大和信用金庫



## プログラム

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 13:00 | 受付開始   |  |
| 13:30 | 開会挨拶<br>発表会（第1部）   | 帝塚山大学 学長 岩井 洋  |
|       | 研究シーズ①：IoTを活用した環境モニタリング事例 ～水耕栽培システムへの適用～   | 奈良県産業振興総合センター エネルギー・環境技術開発G 主任研究員 林田平馬                             |
|       | 研究シーズ②：スマホを用いた屋内測位   | 奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター 准教授 新井イスマイル                               |
|       | 研究シーズ③：農業環境センシングシステムの開発  | 奈良工業高等専門学校 機械工学科 准教授 福岡 寛  |
|       | 研究シーズ④：働き方改革におけるテレワークと地域IoT<br>(株)ワイズスタッフ/(株)テレワークマネジメント<br>総務省 地域IoT実装推進タスクフォース 構成員 | 代表取締役 田澤由利   |
|       | <休憩>   |  |
| 15:10 | 発表会（第2部）帝塚山大学研究シーズ   |  |
|       | ① IoTを支える個別要素とネットワーク   | 経営学部経営学科 教授 日置慎治   |
|       | ② IoT時代における法的リスク   | 法学部法学科 准教授 松下慎一  |
|       | ③ 三人寄れば文殊の知恵は出てくるのか?…共同作業におけるマルチモーダルインタラクション   | 経営学部経営学科 講師 鈴木紀子   |
|       | ④ 地域経済と経済波及効果  | 経済学部経済学科 講師 荒木大恵   |
|       | ⑤ 奈良県南部振興に挑戦するTEZUcafe（学生レストラン）  | 現代生活学部 食物栄養学科 教授 河合洋見  |
|       | ⑥ 生駒市でのサンデーひろばの取組  | 現代生活学部 こども学科学科長 教授 岡澤哲子  |
|       | ⑦ 地域での防災教室の開催  | 現代生活学部 居住空間デザイン学科学科長 教授 三山剛史                                       |
|       | ⑧ メンタルヘルスサービスの地域連携モデル  | 心理学部心理学科 心のケアセンター長 教授 神澤 創   |
|       | ⑨ 博物館資料の新たな創生  | 文学部日本文化学科 考古学研究所長 附属博物館長 教授 清水昭博                                   |
|       | ⑩ 奈良県唯一の法学部による地域貢献の可能性について   | 法学部法科学科部長 教授 末吉洋文  |
|       | ⑪ イノベーションをおこす潜在のニーズ発掘  | 経営学部経営学科 准教授 菅万希子  |
|       | ⑫ 交通ネットワークの維持・廃止に関する意思決定—費用便益分析をもとに  | 経済学部経済学科 准教授 寺地祐介  |
|       | ⑬ 運転行動の教育支援の展開   | 副学長 地域連携委員長 心理学部心理学科 教授 蓮花一己                                       |
| 17:20 | まとめ<br>閉会<br>引き続き、交流会「大学食堂」  | 帝塚山大学 副学長 蓮花 一己<br>奈良県産業・雇用振興部理事 村上 伸彦<br>※都合により、一部内容を変更する場合があります。 |



# 『ならイノベーション 産学官金連携報告会』 参加申込書

(お申し込み先:奈良県産業振興総合センター 研究支援係)

(FAX:0742-34-6705)

<http://www.pref.nara.jp/1751.htm>

参加を希望される方は、平成28年11月7日(月)までに、下記に必要事項をご記入のうえ、FAXで申し込みください。  
又は当センターホームページのお問い合わせフォームから、下記必要事項を記入し送信ください。

|         |              |     |       |
|---------|--------------|-----|-------|
| 企業・団体名等 |              | 業種  |       |
| 参加者     | 部署・役職        | 氏名  | 交流会 ※ |
|         |              |     | 出・欠   |
|         |              |     | 出・欠   |
| 住所      | 〒            |     |       |
| 連絡先     | TEL          | FAX |       |
|         | 参加代表者のE-mail |     |       |

※定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

※交流会参加費(一般:3,000円・学生:1,000円)は、当日、受付にて徴収させていただきます。

※大学のセキュリティ上、当日受付にて「セキュリティカード」を配付いたします。

当日の飛び入り参加は出来ませんので、必ず、事前にお申し込みください。

## 【個人情報の保護について】

参加申込書ご記載内容について、個人情報を含む場合がありますので、弊所では適正な管理のもと、この事業実施に必要な事務、弊所主催・共催事業の案内及び弊所事業に関するアンケート依頼のみに利用し、かつ、ご本人の許可なく第三者に提供を致しません。

<帝塚山大学 学園前キャンパス最寄り駅周辺>



近鉄奈良線「学園前」駅下車  
南出口徒歩約1分。

※「学園前」駅は、特急・快速急行など  
すべての電車の停車駅です。

※駐車場がございませんので、公共交通  
機関をご利用ください。

※車でお越しの方は、民間の駐車場を  
ご利用ください。

報告会会場  
18号館

問い合わせ先 ●帝塚山大学経営学部 経営学科 菅(すが)

TEL:0742-88-6075 / FAX:0742-48-9308

●奈良県産業振興総合センター 研究支援室 木田、琴原

TEL:0742-33-0863 / FAX:0742-34-6705